わたしたちの未来とエネルギー
ー 福井からつなぐ原子力のこれから ー

廃止措置の現場から次世代へつなぐ

2026年 11月 14日

株式会社TAS　上山　大地

・経歴

2002年　福井工業大学　工学部　電気電子工学科卒

株式会社　敦賀原子力サービス（現TAS）入社
技術部　計測器管理係　配属
〇ふげんの放射線計測器の校正・保守業務に従事

2007年　技術部　放射線管理課
〇ふげんにおける放射線管理業務に従事

2012年　企画工事部　工事課
〇ふげんにおける原子炉周辺機器等の解体撤去作業等の
　廃止措置業務に作業責任者として従事

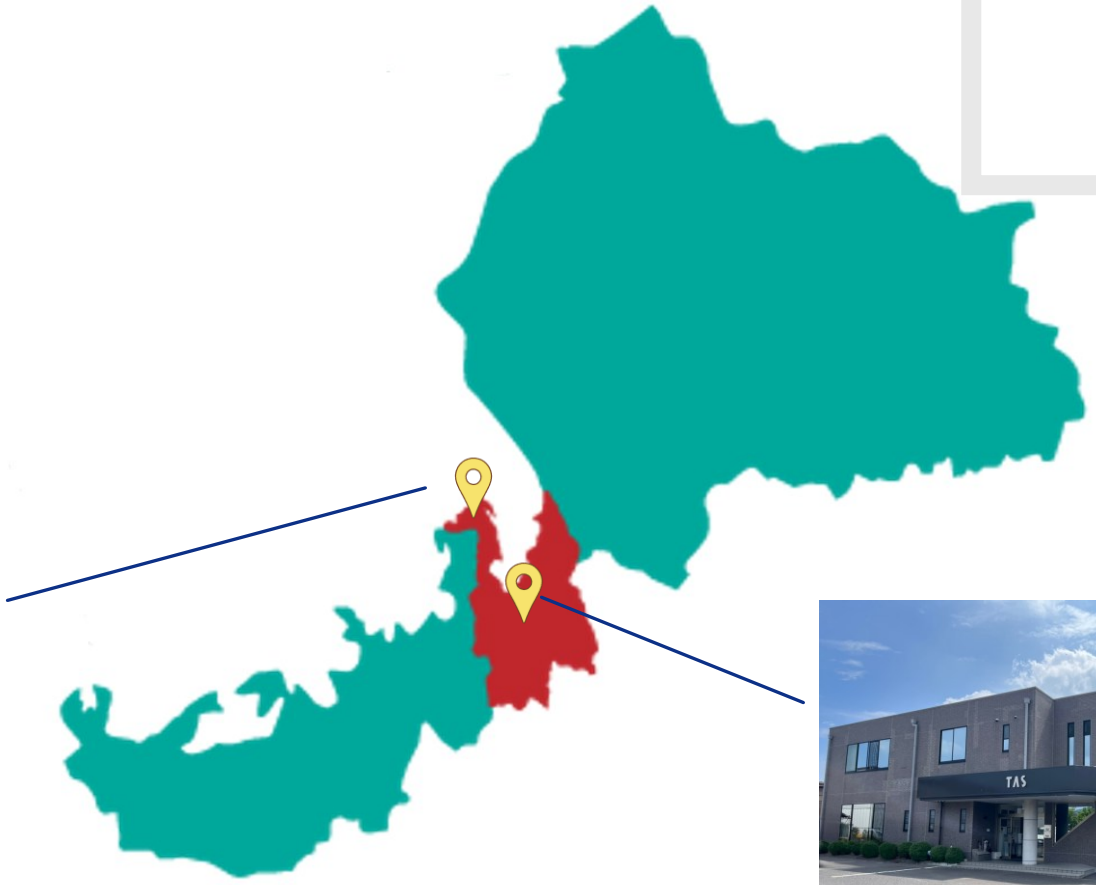
2024年　企画工事部　工事課 課長（現職）

・会社紹介

会社名：株式会社ＴＡＳ（タス）
創立　：1977年
本社　：福井県敦賀市昭和町
社員数：250名（2026年8月時点）



＜ふげん事業所＞
（明神町）





＜ＴＡＳ本社＞
（敦賀市昭和町）

・なぜ原子力を仕事に選んだか

大学卒業時は就職氷河期

↓

敦賀で働くことだけは決めていた

↓

大学教授からTASを紹介される
・情報処理（大学で専攻）
・原子力（ごく身近な地場産業）

↓

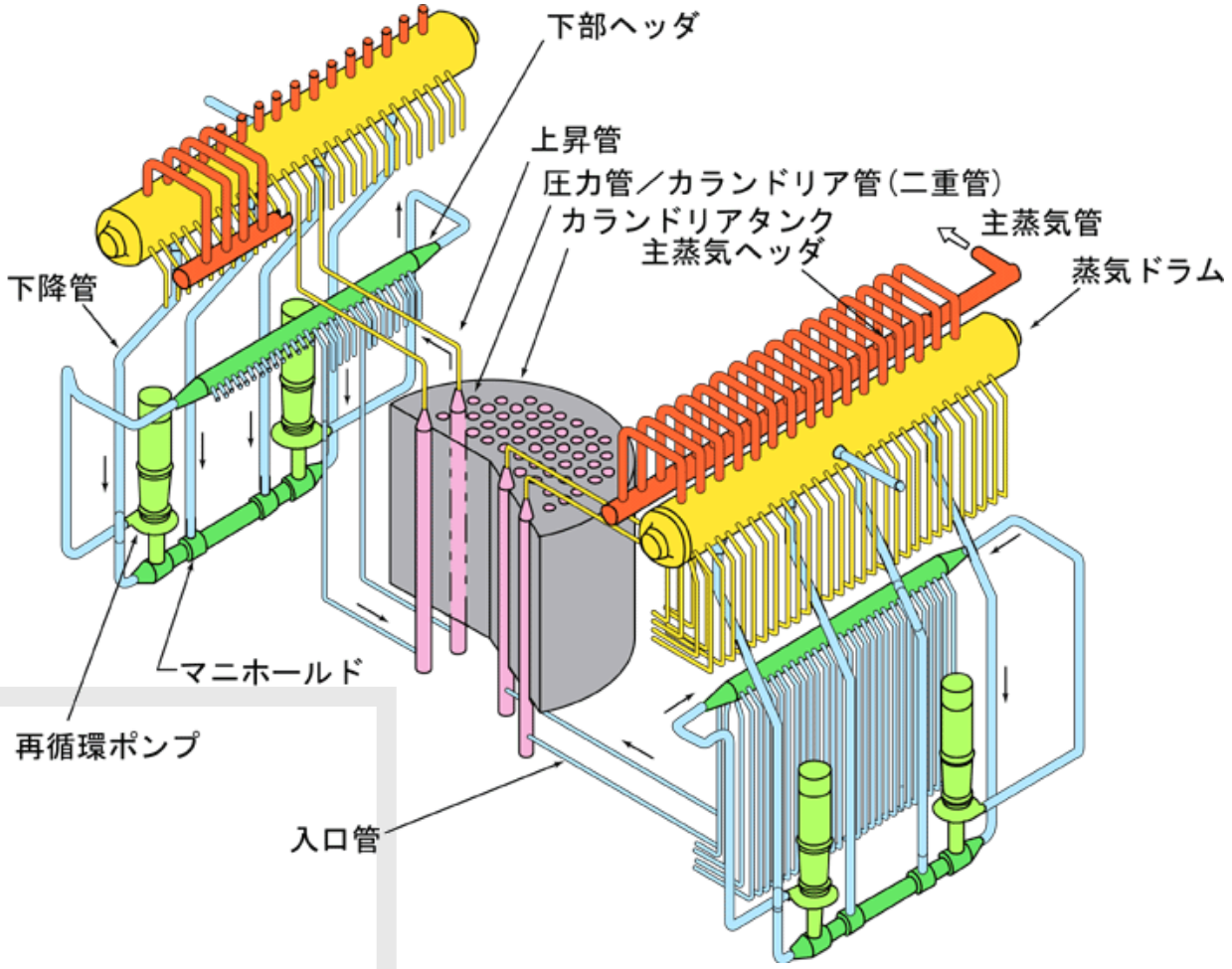
TASに入社し、ふげんで働きだした

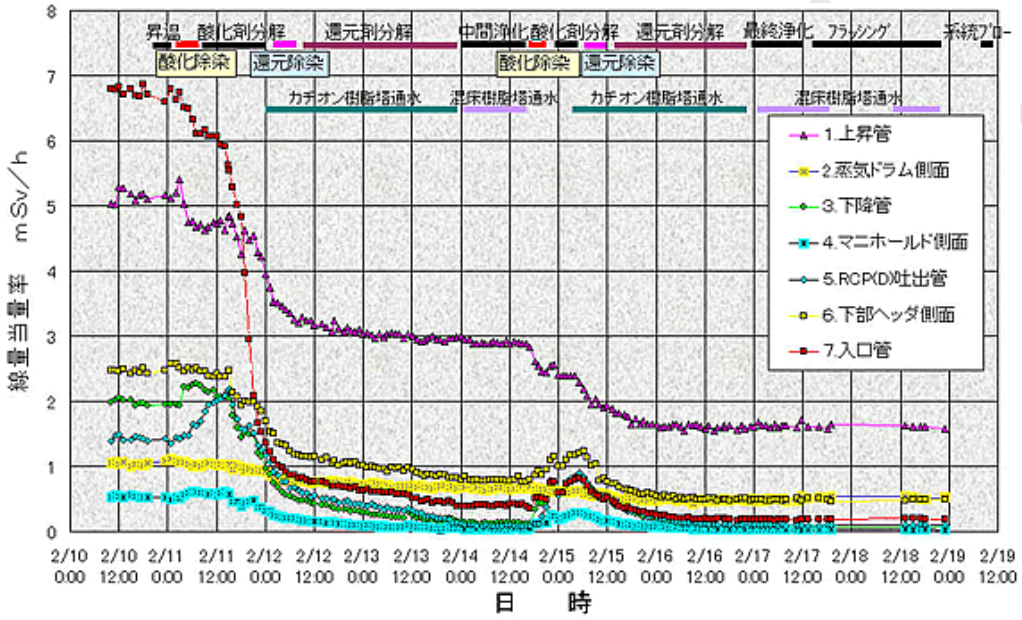


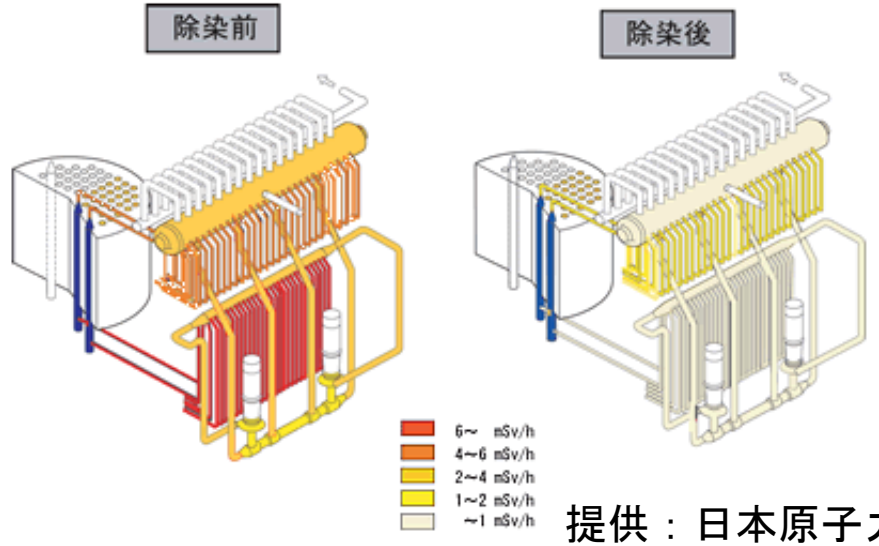
気比の松原（敦賀市）

・初めての廃止措置との関わり

2003年度　原子炉冷却系統の化学除染



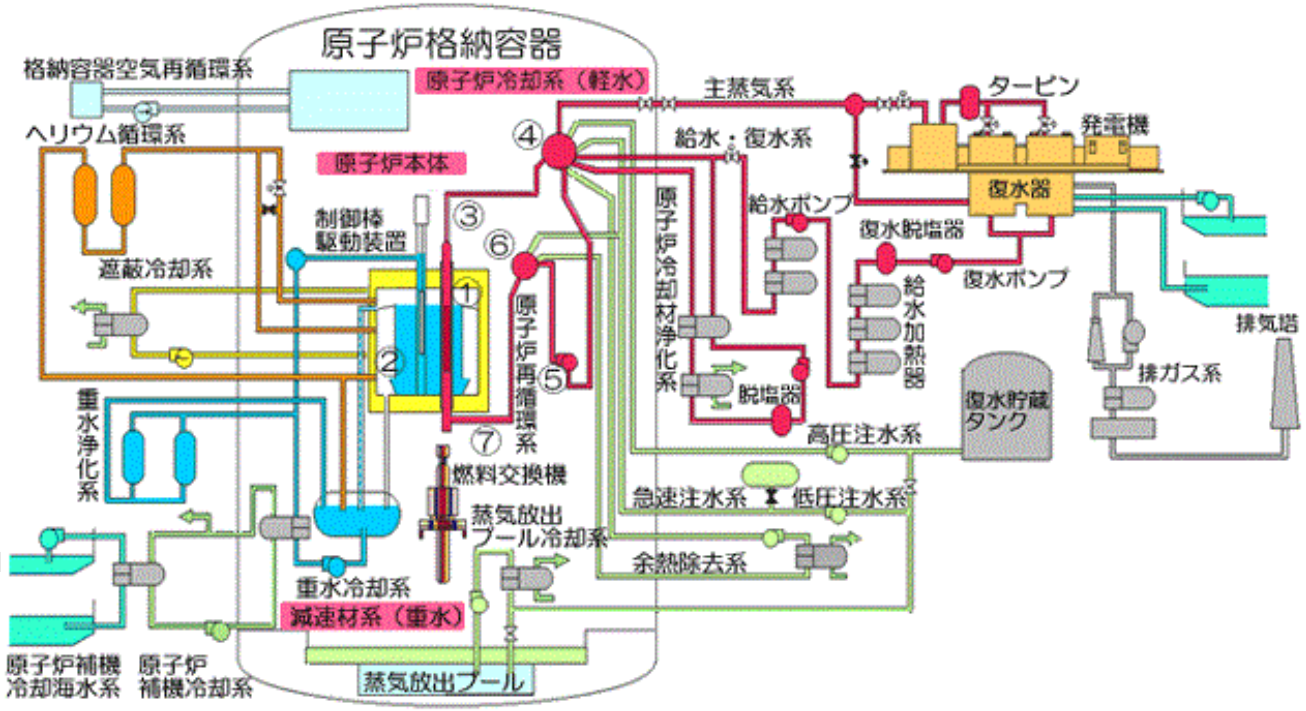




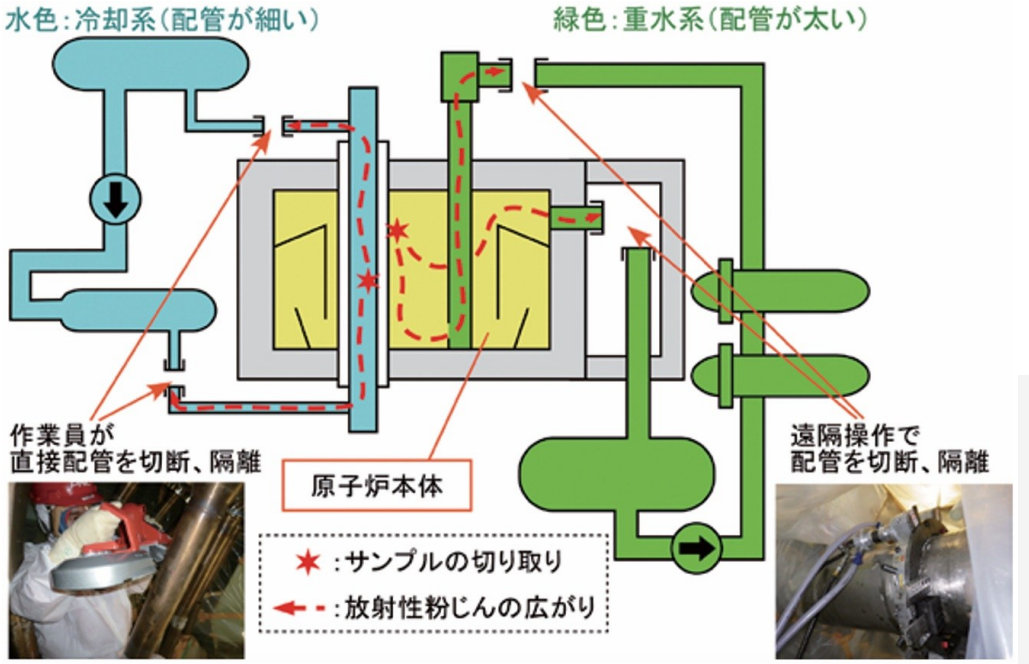
提供：日本原子力研究開発機構

・放射線管理員時の廃止措置業務

重水（減速材）の回収



汚染状況等調査の為の試料採取等

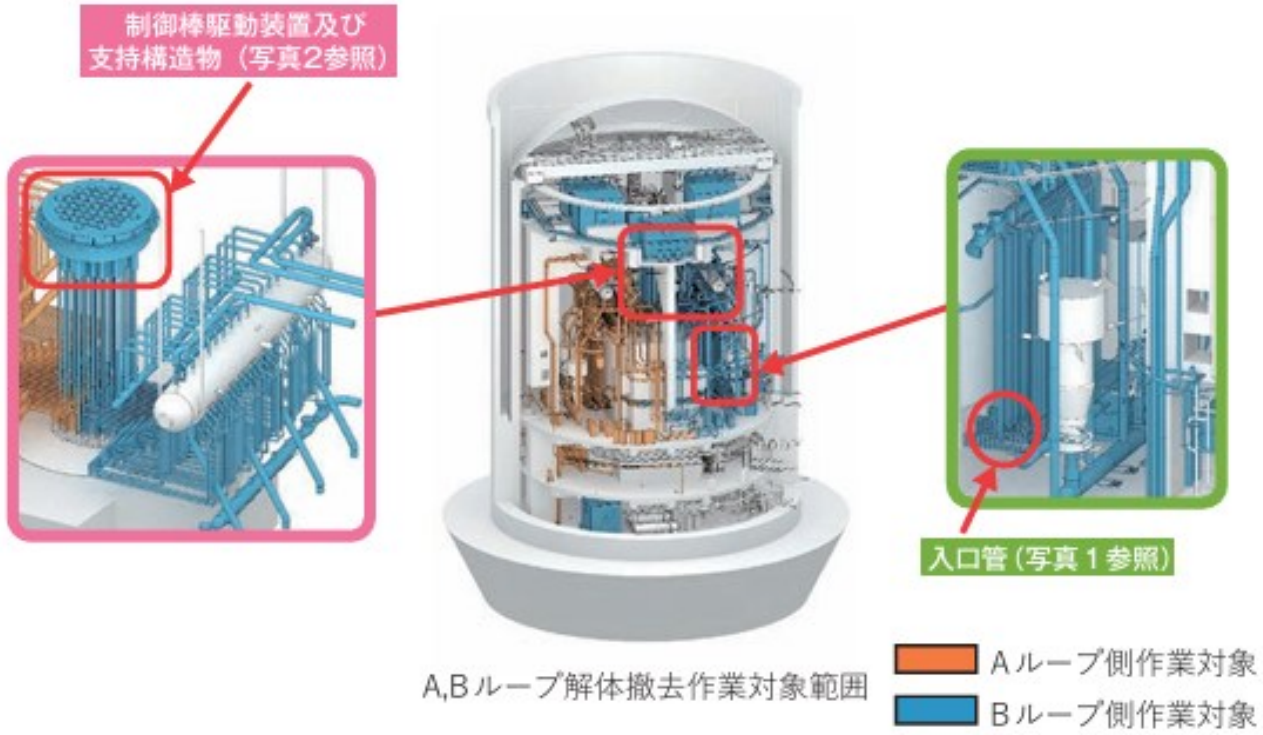


提供：日本原子力研究開発機構

・作業責任者としての廃止措置業務

2018年度～2022年度
原子炉冷却系統等の機器・配管の解体撤去

撤去対象物量：約1,500トン





提供：日本原子力研究開発機構

・廃止措置業務への思い

・廃止措置業務に対する責任

「当たり前」の積み重ね

・廃止措置業務に対するやりがい

解決のプロセスが「形」になる喜び

・原子力への未来

若い世代が安心してエネルギーの未来を選択できること



・廃止措置は未来への第１歩

「終わらせる」から、「はじめる」へ



日本原子力研究所動力試験炉（JPDR）解体撤去前後写真

提供：日本原子力研究開発機構

ご清聴ありがとうございました

